

出羽も一夏もあつたの後の事
はたし一匹半のやうなやうな
を思ひ切つたものなうな
人々も大にぬくの事なれ

出羽太平記卷之七終

或同

或人同く曰家上原の義俊と義光
二重駿河守家親の嫡子なりと云ふ
但義光は名園東合衆所
家原公陽保方と云ふ
と杉黄門景勝と云ふ
ありてはたし
ありてはたし
ありてはたし